



10・11月号

なばりんく



鮎のつかみ取り! 《世代間交流事業実行委員会主催》赤目キャンプ場にて

まちびと探し

今月の
まちびとさん



個人ボランティア
松田 博美さん

名張市ボランティアセンターに「防災ボランティア」として登録している松田さん。松田さんが今、仲間とともに立ち上げようとしているのは、災害時にバイクと無線を使って、各地の情報を集め、輸送の補助を行う団体です。

松田さんはもともとバイク愛好家で、定年後の趣味は仲間とのツーリング。バイク仲間の勧めで社協が主催する防災ボランティア講座を受け、その際被災地ボランティアに行った仲間の話を聞き、「バイクで遊ぶだけでなく、これを何かの役に立てられたら。」と考えるようになったそう。もうひとつの趣味であるアマチュア無線の仲間とも連携し、バイクの機動力と無線の通信能力を災害時に活かすべく、現在準備を進めています。

「平時は仲間と訓練を行ったり、防災事業に参加したり活動を考えています。できればメンバーも増やして、各地区に仲間がいてくれるのが理想ですね。」と話してくださる姿はとても生き生きとしていました。

地域ピックアップ

「手打ちそば試食と茶話会」 《すずらん台地域》

「手打ちそば試食と茶話会」が6月から9月の第1木曜日にすずらん台の4つの自治会で順次開催されました。6月2日はすずらん台市民センターにて、7月7日・8月4日・9月1日は西集会所で開催され、各回に10数名の男性が参加されました。

同会は、地域にお住いの男性の方々が、サロンや地域の集まりになかなか参加されていない現状を受け、対象者を70歳以上の男性に限定し、民生委員・児童委員が中心となって開催されました。

そば打ちは、当日の朝から地域のそば打ち同好会の男性3名により行われ、そば粉は信州から取り寄せており、そばのいい香りが場内に漂っていました。

参加者は「美味しかった」「同世代の方との交流に話も弾んだ」ととても楽しい時間を過ごしました。



地域ピックアップ

なごみ 《富貴ヶ丘地域》

地域の方が交流を図ったり、活動に参加できる場所として設立された「ひなち地域支え合いセンター“なごみ”」の開所式が平成28年8月21日(日)に行われ、9月1日(木)にオープンしました。

“なごみ”はひなち地域ゆめづくり委員会が主体となり、また地域のボランティアが協力し、運営しています。毎日、美味しいコーヒーを飲みに来られる方で賑わっています。

“なごみ”の施設内には多目的室・カラオケ室・調理室・談話室・大型のスクリーンなどを設置。日々の行事予定表があり、映画会や子育てサロン、健康教室やフラダンス教室等の活動が行われています。また、富貴の森こども園の隣に設立されており、世代間交流もひろがりそうです。

周囲には芝生と桜の木があり、自然豊かな景観も魅力の一つとなっています。



住所 名張市富貴ヶ丘6番町42-20
電話番号 0595-41-0488
利用時間 10:00~16:00
休日 年内無休

ボランティア トーク リレーTalk!



はまだ えいこ
濱田 栄子 さん
(傾聴ボランティア)

私とボランティア

私は、仕事をしています。

私の父が定年と同時に同居することになり10年程前ですが母、父と見送りました。

時間に余裕が出来、何か出来ることはないかと、いくつかの養成講座を受けてみましたが活かせる所まではいきませんでした。

そんな時に生活支援員養成講座を受講し、その中で傾聴ボランティアを知りました。仕事にもプラスになり「続けていけるかな?」と不安に思いながら受講しました。

今は5月から仕事を続けながら、少しずつ活動をさせていただいています。これからも、頑張っていきます!

音楽工房



10・11月の
“みんなでいっしょに
唄いませんか”

開催日 10月12日(水)
11月15日(火)

上記いずれも

- ◆時間：10:30～11:30
 - ◆会場：名張市総合福祉センター
ふれあいホール
 - ◆対象：市内在住の
子育て中の親子から
高齢者まで
- ※参加費無料・申込不要

「月光仮面は誰でしょう」

「月光仮面」は昭和33年2月から昭和34年7月までテレビドラマとして放送されました。

原作は作詞家でもある、川内康範。日本のヒーロー番組の元祖です。その後、漫画化され、実写映画化されました。

そしてその主題歌「月光仮面は誰でしょう」も、ドラマと共に子供たちの間で大人気となり放送時間には銭湯から子供たちの姿が消えたといひます。すごい人気ぶりですね。

それでは、その人気者「月光仮面」とは一体どんな人なのでしょう? 白いターバン、黒いサングラス、白マフラー、白マント、手袋にブーツ…こんな姿で、オートバイに乗り颯爽と現れ、悪を蹴散らし善人を救い出す正義の味方。「憎むな 殺すな 赦(ゆる)みましょう」という理念をもって、悪者に対しても懲らしめるだけで、ひどく傷つけず、命は決して奪わないというヒーローなのです。
こんな懐かしい歌を、みんなで唄ってみませんか?

介護者サロン “さくら喫茶”

開催日：毎月第3水曜日

- ◆時間：13:30～15:00
 - ◆内容：小物づくりと茶話会
 - ◆会場：福祉まちづくりセンター
(イオン名張店 3階)
 - ◆対象：市内在住で、介護をされている方、介護に関わりのある方
- ※参加費無料・申込不要

介護者サロン “さくら喫茶” の様子

9月21日(水)は、小規模多機能型ホームスマイルの職員が講師となって、プリザーブドでつくるアレンジメントを行いました。色とりどりのプリザーブドフラワーの中から自分の気に入ったものを選び、各々素敵なアレンジメントができました。

その後、介護をされていて勉強してみたいテーマについて話し合いました。次回、名張市家族介護者の会「風の会」で勉強会を企画しています。風の会に興味のある方は、社協(63-1111)へお問い合わせください。



手づくりレシピ紹介

抹茶のさっくりクッキー

提供：きになるサロン 代表 草部豊美さん

- ①オーブンを160℃に予熱する。
- ②ボールにAを入れ泡立て器でよく混ぜる。
- ③②にBを加え更に混ぜる。
- ④③に酢を加え更に混ぜる。
- ⑤生地をスプーンですくってオーブンペーパーを敷いた天板にポトポトと落とし、オーブンで30分焼いて出来上がり。



～サロンや地域の集まり、
ご家庭で作ってみませんか～

《材料》(直径5cm×15枚分)

A
薄力粉…50g
ベーキングパウダー…小さじ1/2
抹茶…小さじ1
酢…小さじ1/2

B
メープルシロップ…大さじ2
サラダ油…大さじ1
水…50cc

おすすめ図書!

「桔梗が丘南小学校で昨年の10、11月に朝の読書の時間に私達が読んだ本です」

今月の南小の図書室のディスプレイは秋の七草の絵とコスモスの切り絵です。
今月のおすすめは、『おばけのドロドロとぴかぴかおばけ』『まゆとおに』
『きつねとたぬきのばけくらべ』『こぎつねコンとこだぬきポン』
『おばけなんてないさ』『おばけのテンブラ』『三枚のおふだ』
『てんまのとらやん』



おばけの学校
絵 デビット・ロバーツ
訳 かがわ けいこ
発行所 大日本絵画

しかけ絵本
です。読み聞
かせのあと各
教室でみんな
で本を手にと
って大切に楽
しみました。

お月さまが、地上の池の水
に映ったお月さまを連れて
きてほしいと月のぼうやに
お願いしました。子どもた
ちはぼうやと一緒に冒険を
楽しみました。



月のぼうや
作絵 イブ・スバング・
オルセン
訳 やまのうち きよこ
福音館書店

協力：桔梗が丘南小学校図書館ボランティア

(同会は、本の整理、図書室(学校図書館)のディスプレイ、本の読み聞かせ、学校図書館ボランティアに関する研修、地域の絵本展に協力しているボランティアです。)

発行：社会福祉法人 名張市社会福祉協議会

名張市丸之内79番地 名張市総合福祉センターふれあい内
電話番号 63-1111

福祉まちづくりセンター

ショッピングセンターリバーナ(イオン名張店)3階
電話番号 62-7388
ホームページ <http://www.nabarishakyo.jp>
発行部数：1,350部

《設置場所、協力店舗》

総合福祉センターふれあい、福祉まちづくりセンター、市民情報交流センター、各市民センター、子ども支援センターかがやき、武道交流館いきいき、名張郵便局、錦生簡易郵便局、近畿大学工業高等専門学校、名張市役所、名張市立病院、名張市立図書館、総合体育館、協力店舗等(吉野豆腐、はなびし庵、なの花薬局夏見店、山平たばこ店、café*mjuk、booksアルデ、サロンきずな、やなせ宿、ひまわり書店、大和屋、東整形外科、ワロリヤ本店、ふれあいサロン「ゆこゆこ」、コミュニティープラザナウラ)

《名張市内の中学校と一部の小学校では、クラス掲示をしていただいています。》

★地域福祉活動情報受付中! 『地域で子どもや高齢者と一緒にこんな活動しています』『サロンでこんな活動しています』『地域でこんな福祉活動している人がいます』などなど・・・情報をお知らせください。社協職員が取材に伺い情報発信していきます!

今回のなばりんくは12月1日発行予定です。